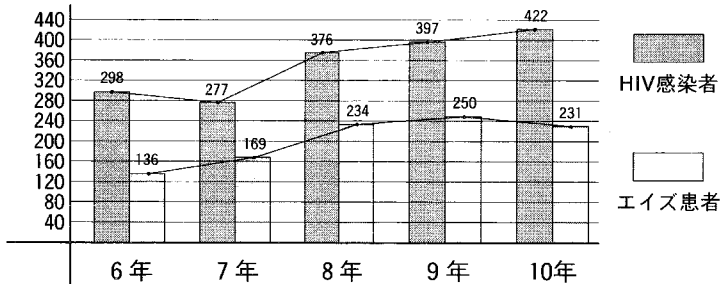


12月1日は「世界エイズデー」です。

STOP! AIDS

現在、日本国内で報告されているエイズ患者・HIV感染者は3,770人。(厚生省エイズ発生動向調査年報)しかし、実際の感染者数は1万人以上とも推計されています。過去5年間の患者・感染者数の推移は下表のとおりです。

日本国内における過去5年間のエイズ患者・HIV感染者の推移

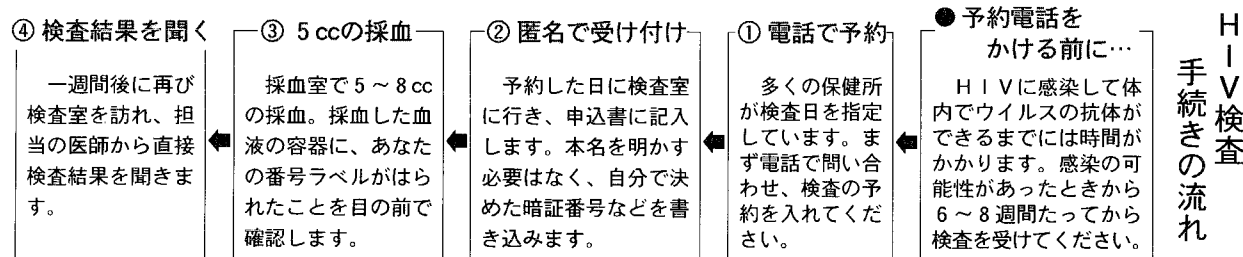


どんなときにHIV検査を受けるの？

感染の可能性がある性行為などをした場合です。たとえば、①コンドームなしで、よく知らない人や複数の人とセックスをした。②注射針などを共用した(薬物注射、ピアスの穴開け、いれずみ)などです。

なお、HIV感染者の唾液、汗、涙などからは感染しません。ペットや虫を介して感染することはありません。

なかでも増加し続けている原因は「異性間の性的接触」です。感染の心配のある方は、保健所などで検査を受けるようにしてください。

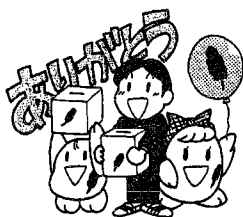


年末たすけあい募金

平成11年12月1日～31日

年末たすけあい募金は、各都道府県共同募金会が生活援護を必要とする人々のための行う募金です。みなさまのあたたかいご協力をお願いします。

〈厚生省〉



国民の祝日に関する法律が改正されました。ご存知ですか？「HAPPY MONDAY」

2000年1月から「成人の日」と「体育の日」が第2月曜日に固定されます。

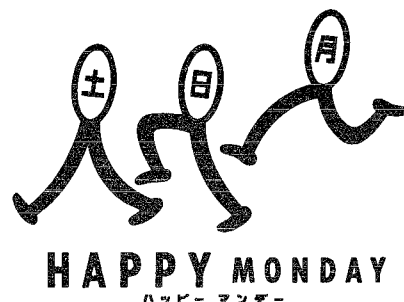
1月15日の「成人の日」、10月10日の「体育の日」が第2月曜日になる改正祝日法が来年施行されます。このように毎年決まった時期に連休になることから主に次のような効果が期待できます。

- ゆとりある生活スタイルの実現
- ボランティア活動などの余暇活動の充実
- 地域の活性化および経済波及効果 など…



「成人の日」1月10日

「体育の日」10月9日



12月3日～9日は「障害者週間」・9日は「障害者の日」です。

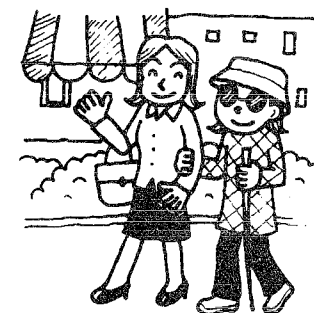
町もみんなもバリアフリー！～障害のある人をサポートしよう～

「バリアフリー」って何？ 障害者の社会生活上の障壁(バリア)が取り除かれた(フリー)状態。例えば道路に段差がない、階段にスロープがあるなど。

皆さんのこんなサポートが助かります。

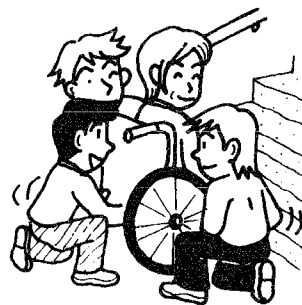
目ที่ไม่自由な人には…

- 方角や場所を伝えるときは、「何歩」「何メートル」などを具体的に言います。
- 道案内をするときは、白いつえの反対側に立って腕を貸し、半歩前をゆっくり歩きます。
- エレベーターに乗るときは、上るか下るかを説明します。
- お茶や食事のときは、食器などの位置と内容を説明します。位置は時計の針の方向で言うとわかりやすくなります。



手足が不自由な人には…

- 階段で車いすの上り下りを手伝うときは1人で無理をせず、周囲の人にも呼びかけて2～3人で協力します。上りは前向き、下りは後ろ向きで車椅子の人が落ちないように気をつけます。
- 松葉づえを使う人とすれ違うときには、ぶつからないように気を配ります。



耳が不自由な人には…

- 駅や電車内で案内放送などが流れたら、筆談や身ぶりなどで内容を伝えます。
- 病院や銀行の窓口などで呼ばれていたら、肩をたたいて教えます。
- 唇の動きで言葉を読み取れる人もいます。口の動きが分かるように、正面からはっきり分かりやすく話します。
- 何人かで一緒に会話をするときには、周囲の話の内容も筆談や身ぶりなどで伝えます。筆談は、手のひらや紙に文字を書いて伝え合う方法です。



- 手話や指文字は、耳の不自由な人たちの間で親しまれています。最近、ほとんどの都道府県・市町村で手話講習会が開かれています。あなたも参加してみませんか。

障害のある人が困っていたら「お手伝いしましょうか？」と声をかけてみましょう。



障害のある人へのエチケットです

困っているようでしたら、声をかけてみましょう。何を、どうすればよいかを率直に聞きましょう。

※ ※ ※

サポートしてもらいたい内容は、障害の種類や程度によって異なります。障害のある人たちが、あなたのサポートを心苦しく感じないように、細やかな心づかいが必要です。